

2019年度 運輸安全マネジメントの実施概要

1、輸送の安全に関する方針

(1) とよま観光バス株式会社の基本方針

1. 人命を預かる「旅客自動車運送業」のプロフェッショナルとして、法令を遵守し、輸送の安全を確保するため最善を尽くします。
2. 旅客自動車運送業としての専門性を磨くとともに、人間力の向上に努め、お客様に快適なサービスを提供します。
3. 効率的な安全管理体制の確立に誠実に取り組みます。

(2) 安全に関する基本施策

- ① 輸送の安全に関する方針を周知徹底します。
- ② 安全管理規定、関係法令を遵守します。
- ③ 安全目標を設定し、社員全員で目標達成のために行動します。
- ④ 安全性の向上に必要な教育・体制・設備を積極的に取り入れます。
- ⑤ 輸送の安全に関する方針は、適宜見直しを行います。
- ⑥ 輸送の安全に関する情報について積極的に公表します。

(3) 安全マネジメントの取組みは毎事業年度策定し、PDCA を確実に実行し、全社員が一丸となって輸送の安全の確保に努めます。

2、輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

(1) 2018年度の達成状況

事故種別	目標	実績
①重大事故	0	0
②有責事故	0	0
③車内事故	0	0
④飲酒・酒気帯び	0	0
⑤軽微な自損事故	0	3

⑤について、軽微な自損事故による車両の修理が3件発生しました。

(2) 2019年度の目標

事故種別	目標	実績
①重大事故	0	—
②有責事故	0	—
③車内事故	0	—
④飲酒・酒気帯び	0	—
⑤軽微な自損事故	0	—

2019年度は軽微な自損事故を含めて事故0件を目指します。

3、自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

2018年度 該当事故 0件

4、安全管理規定

当社の安全管理規定は別紙のとおりです。

5、輸送の安全のために講じた措置

【 2018年度 】

- ① 自動車事故対策機構 (NASVA) による毎月の乗務員研修
- ② 自動車事故対策機構 (NASVA) による模擬監査の実施
- ③ 年2回の健康診断
- ④ 睡眠時見呼吸症候群検査
- ⑤ 脳ドックの受診
- ⑥ ASV (先進安全自動車) への買い替え (マイクロバス2台)
- ⑦ 働き方改革への対応のため就業規則変更
- ⑧ 消防局の指導による救急救命及び災害訓練
- ⑨ その他、校内事故防止のため、バス駐車場の舗装、照明増設など

6、2019年度の目標達成のための重点施策

- ① 輸送の安全確保に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行う
- ② 運転者の適性に応じた指導
- ③ 自動車事故対策機構 (NASVA) による乗務員への安全教育を毎月実施
- ④ 乗務員の健康状態の把握と管理指導

- ⑤ 全社員への関係法令の教育
- ⑥ より効率的な安全管理体制の確立

7、輸送の安全のために講じようとする措置

【 2019年度 】

- ① 自動車事故対策機構(NASVA)による毎月の乗務員研修
- ② 年2回の健康診断
- ③ 睡眠時無呼吸症候群の継続検査
- ④ 脳ドックの継続検査
- ⑤ ヒヤリハット情報を収集活用しリスクマネジメントの意識を高める
- ⑥ 制限速度遵守と車間距離の確保について乗務員への重点的な指導
- ⑦ 休息、休憩時間の確保についての指導教育
- ⑧ 乗務員にも運行管理者の講習を実施し法令への理解を深める
- ⑨ 運行管理者の教育を実施
- ⑩ ASV(先進安全自動車)への買い替え(大型バス)
- ⑪ 点呼管理システム導入
- ⑫ モバイルアルコールチェッカーを増やす

2019年度 安全に関する予算 7,000,000 円(車両購入費は別)

8、輸送の安全に関する内部監査

安全管理規定第15条に基づき平成31年3月25日に内部監査を実施。

9、行政処分

平成30年度 行政処分なし

2019年4月10日

とよま観光バス株式会社

代表取締役 千葉 哲哉

安全統括管理者 鈴木 重敏